



報 かわにし

発行/川西町役場 編集/企画室 定価/1部5円 印刷/白南風社

人口の動き

5月1日現在

男 5,709 (-39)

女 3,846 (-40)

計 11,555 (-79)

世帯数 2,532 (0)

()内は前月との比較

工場誘致が実現

郷土出身知人の

手びきが動機

過疎化に悩む仙田地区へ東京から工場が進出して来ることとなった。進出する工場は、東京都文京区大塚四丁目五番九号に本社を有するハリマヤ運動用品株式会社(与田勝蔵社長)である。

町が一方的に誘致の方針をきめても、この豪雪地域に進出して来る企業が果たしてあるだろうかという懸念がなかったわけではない。それが予想外に早く実現する運びとなったのは、地元中仙田出身小林平さんの熱意と積極的なサポートに負うところが大きい。

小林さんは現在興信信用金庫の調査役としておられるが、たまたま同金庫の調査役である前記ハリマヤの与田社長から工場の地方進出がきまってきたハリマヤ株式会社は、昭和二十三年の創立で現在各種スポーツシューズ専門メーカーである。なお、昭和三十一年以降は日紡指定メーカーとなつてトレーニングパンツその他の運動用品の製造にあたり、四十四年にニチボーと日レが合併してニチカ株式会社となるやその連係工場となつて今日に至っている。

肌着をつくる

川西工場

仙田にできるハリマヤ川西工場は、当初従業員五〇人(男一〇女四〇)という規模であるが五年後には一〇〇人に増強したい計画である。製造品目はメリヤス肌着各種、原料はニチカから生地、提供を受け、製品はすべてニチカに納入する委託加工方式となる。特殊マシンの使つて縫製する作業が主体で、これに伴う生地の裁断や仕上げ等の関連作業がある。すでに中仙田に工場敷地も決定し、建築の準備が進められているが、順調に進めば八月には操業開始にこぎつけた予定だといふ。

優遇措置を

条例で規定

地元仙田地区では小林平作副職長を中心に、用地、宿舍のあっせん、従業員の希望取りまとめ等全面的に協力してこれを迎えようとしている。町でも次期議会に工場誘致条例を提出して具体的優遇措置を講ずることとなっている。



木造庁舎解体

コンクリート建ての庁舎の陰に隠れていた木造庁舎。そこには、かつて総合開発計画策定専用室や保健室を置いたこともあり、宿直室・更衣室・湯飲所のほか、冬は職員寮として利用してきました。中野村と千手町村が合併した翌年の大正十二年、新しい村の庁舎として完成したこの建物。その現位置に庁舎増築が決まって、長いこと親しまれてきた木造庁舎も、これからは三箇地区集会所に衣がえするため、さる七日、地元の手で解体を終わり、その姿を消しました。

行事

五月

- 一日 町婦人会新任役員会
- 二日 町教育振興会総会
- 三日 上野地区敬老会
- 七日 川西十語学演習(ランゲージ・ラボラトリー)装置完成ひらう。
- 十一日 上野第三婦人学級パレー・ボール(午後八時から上野小で)。
- 十二日 町有地一軌道歌調査
- 十八日 この日から二十日まで町有住宅の現況調査。
- 十五日 町青年学級自治会役員総会、午後七時から赤谷公民館で開く。
- 十六日 交通対策協議会(午前九時から千手診療所で)
- 十九日 社会教育委員会、午後一時から信組千手支店で開く。
- 二十六日 公民館運営審議会委員会、午後一時から信組千手支店で開く。
- 三十日 民俗調査(霜太郎落子、十島社会部により)。
- 三十一日 青年学級開講式、午前十時から千手小学校区書室で開く。

学級生募集

公民館で、青年学級生を募集しています。年齢は中学卒業から二十五歳まで、全体学習とコース別学習があります。希望者は、開講式当日会場へ参集してください。

昭和44年度 各会計歳入歳出予算の執行状況

区分	予算現額	歳入		歳出		収支差引
		収納済額	率	支出済額	率	
一般会計	401,801	358,553	89.2%	336,091	83.6%	22,462
国保事業特別会計	82,565	67,192	78.1	75,260	87.5	△8,068
国保施設特別会計	31,074	24,967	80.3	28,504	91.7	△3,537
農業共済事業会計	23,902	20,614	86.2	12,165	50.9	8,449
簡易水道事業会計	22,743	17,710	77.9	16,710	73.5	1,000
へき地診療所会計	5,083	2,155	42.4	4,151	81.7	△1,996

単位 千円

昭和四十四年度一般会計の当初予算額は三億一千二百一十四万四千円でしたが、前回の公表までの補正で三億五千八百三十五万四千円となり、その後四回の補正により、総額四億八千一十千円の大増となりました。

前回の公表以後補正されたおまなものは、稲作特別対策費千八百九十九万円、地域特産農業推進事業費二百五十万円などです。

国保事業特別会計の当初予算は八千二百五十六万五千円、それに、前期の補正と三万六千円の今期補正を加えて、八千五百九十八万九千円の予算規模になりました。

国保施設特別会計は、当初予算額二千六百十三万円、前期中に繰上充用金二百八十四万四千円の補正があり、今期になって、一般管理費の補正減もありましたが、医薬品・衛生材料費の不足を生じ、四百万円の補正増をしたので、結局、予算総額三千七百四十四万円となりました。

農業共済事業特別会計の当初予算額二千三百七十一万六千円、前期は補正なし。今期十八万六千円の補正によって、総額二千三百九十九万二千円になりました。

簡易水道特別会計の当初予算は七百三十七万七千円、前期に、一般会計から繰入金百三十一万二千円の補正増をしましたが、事業の遅れから今期四千九百九十九万九千円の補正減をして、予算額は二千二百七十四万三千円となりました。

へき地診療所特別会計は、補正による増減がなく、予算額は当初予算と同じ五百八十三万三千円という数字です。

町有財産の状況は次のとおりです。

土地 三〇〇三八㎡
建物 三八、二三三㎡
債権 四九、〇〇円

町債および一時借入金の現在高

目的別	45年3月末現在
一般事業債	22,170,054円
義務教育施設整備事業債	43,477,597
災害復旧事業債	17,080,941
臨時減税補填債	9,356,850
火災復旧事業債	2,459,149
厚生福祉施設整備事業債	853,967
診療所再建整備資金	19,000,000
辺地対策事業債	2,000,000
計	116,639,855.8
一時借入金	11,400,000

44.10.1~45.3.31 財政状況の公表

川西町告示第十二号 地方自治法第二百四十二条の三第一項および、川西町財政状況の公表に関する条例に基づき、川西町の財政の概況を次のとおり公表いたします。

昭和四十五年五月一日 川西町長 根津正三

有価証券 四六八五七〇〇円
現金 一五、〇〇〇円
預金 三二、四五五七〇〇円

昭和四十四年度の一般会計予算額は、住民ひとり当たりで三万四千五百三十七円となり、同じ時期の前年度予算に比べ八千六百二十七円の増です。(四十三年度は前年度より四千四百五十六円の増でした。)また、性質別の繰出高では、普通建設事業費、人件費、物件費、災害復旧費、公債費(以下略)の順になっています。

出生や死亡の届けが便利に

戸籍法が、四月一日から一部改正されました。

今回の改正で、懸案になっていた、出生及び死亡の届出地が事件発生地(出生地・死亡地)に限定されて不便をかかっていたのを改め、事件本人の住所地・事件発生地・本籍地のいずれでもよいことになりました。

届書の提出枚数は、届出地等によって異なります。川西町に本籍住所を有する方が川西町で届出をする場合は、一通だけ提出していただきます。

民俗資料

(四月分)

※春贈り
青木二三(円三) 登坂敬恒(ス谷) 佐藤寛蔵(中島町)
※おもて入手品
かっぱ、ランプはや、鈴

税務署から独立した 国税不服申立て制度

こんどの国会で、国税に対する不服の申立て制度を改善し、いままでの協議団制度はなくなり、五月一日から、新たに「国税不服審判所」が発足しました。この国税不服審判所は、国税局や税務署から独立し納税者からの審査の請求を取り扱う機関で、公平な立場から審査請求を審理し、審判所長が最終決定を行なうものです。

これは、国税庁長官の出した通告に申し立てられることなく審査の請求を審理し、もっとも適正

な解決方法を出すということになります。

国税庁長官は、たとえ、その解決方法に不賛成でも、「国税審査会」の議決に基づかないか審査の請求は、更正決定等の処分をした税務署長や国税局長に対して異議申立てをして、その決定を受けてはじめてできる場合と、青色申告者のように直接できる場合の二つがあります。

また、審査の請求先としてはそれぞれの支部に提出すればよいことになっています。

(十日町税務署)

市外通話の申込み 一緒に市外へ

市外通話のお申込みは、いままで「即時」または「待時」とお告げいたしてききましたが、今後、その区別をせず、一律に「市外」とお告げください。市外係が出たら、ご自分の番号と相手の局番・番号をお告げください。

なお、通話終了後、料金を知りたいかたは、市外係にお申し込みの際「料金通知」とお告げください。(郵便局)

心身障害者の

扶養共済制度が発足

四月一日から、新潟県の心身障害者扶養共済制度がスタートしました。

この制度は、心身に障害のあるかたの保護者に万一のことがあった場合、あとに残された障害者に対し、年金を支給してお互いに救済しあうという目的で始められました。もしも「もしも」という、保護者自身のいたいておられる不安を、この制度によって少しでも軽減できればというものです。

掛金は、加入者の年齢によって千円・千三百円・千五百円(いずれも月額)の三本立て、万一の際の年金支給は月額二万円です。

また、新潟県だけでなく、全国的に統一されたものとして大部分の都道府県がことし中に実施しますから、県外へ転出するようになったりも転出先で引き続き加入することができま

加入できる人

将来、独立自活が困難な心身障害者の保護者で、次の要件を満たしている人です。

- 1 県内に住所があること。
- 2 四十五歳未満(ただし、昨年三月三十一日までは六十五歳未満)であること。
- 3 生命保険の被保険者になれないような特別の病気を障害をもっていないこと。

【注】「将来、独立自活が困難な心身障害者」というのは次のようなかたです。

- 精神薄弱者
- 身体障害者(一)～三級)
- 右の二つと同程度の障害を有してゐる者

掛金

月払いで、加入者の年齢によって次のようになります。

- 三十五歳未満……………千円
- 三十五歳以上四十五歳未満……………千三百円
- 四十五歳以上……………千五百円

第一回の

調理師試験

本年度第一回調理師試験が六月二十八日に長岡市で実施されます。願書の受け付けはすでに始まっており、今月十八日で締切りです。受験希望者は、健康管理室で詳しくことをお尋ねください。



掛金を納める必要はありません。年金の支給
保護者が死亡または廃疾となつた月から、毎月二万円を支給します。障害者が加入者より先に死亡した場合は、弔慰金として二万円を支給します。

役場で受け付けます。詳しいことは保護係へ尋ねてください。(社会課)

増築工事中 会議室を事務室に

役場庁舎増築のため、いままで一回事務室と、今回とりこわされた木造庁舎に陣取っていた国土調査課・産業課・土木課および土地改良区が四階に、水道課は三階に

それぞれ移動しました。この配置は、工事が終わるまでの暫定的なものです。会議をする場所の余裕もなく、ほかにも何かとみなさんにご迷惑のかかる点、どうぞごしんぼうねがいます。

なお、その他の課の配置はいままでとおりです。

農業センターの 使用申込みは

企画室へ

会議などで農業センターを利用する際は、本年度から、企画室あてに使用の申込みをしてください(いままでは産業課あて)。原則として、使用三日前までに企画係に用意してある申込書に必

要な事項を記入して手続きしていただきます。

申込書に記入するのは、日時・使用目的・使用人名・責任者・人数・飲食を伴うかどうかなどで、その際、使用する室に特別な装置をする場合があれば、その旨を申し出ていただきます。

町の事業

入札のしよう

- (1)は施行か所 (2)は請負業者 (3)は請負金額
- △ 融雪施設工事 ①役場前 ②十日町水道工業株式会社 ③四十三万四千円
 - ▽ 道路舗装工事 ①上野・三領線 ②中野建設工業株式会社 ③百二十五万円

町道補修員を募集

- ①募集人員 千手・上野・橋・仙田の四地区各一人、合計四人。
- ②勤務日数 千手地区は二十日、仙田・橋・上野地区は十日以内。
- ③応募 今月二十日までに土木課へお申し込みがいます。

高橋さん のご厚意

田中町高橋十立さんは、四月になくなられた妻ユキさんが生前助産婦をしていた子細から、母子健養センターのミルク代にしてほしいと、このほど町に二万円を寄付された。

新潟県知事選挙

- 【選挙当日の有権者数】
- 男……………三六五八八
 - 女……………四〇〇八八
 - 合計……………七六六六八
- 【投票者数】
- 男……………二九四八八
 - 女……………三二九八八
 - 合計……………六二四六八
- 【投票率】
- 男……………八〇・五九%
 - 女……………七九・七九%
 - 合計……………八〇・一七%

この数字が、今回の知事選における川西町の集約、すなわち向候補の得票数というわけですね。

「選挙当日の有権者数」に対して、やはり欠けるものがあったためでしょう。

投票率の低下した分だけ、革新系の得票が少なくなっていることにも気づきました。選挙前の四月二十三日、町

の選挙と明正選挙推進協議会では、婦人代表を動員して宣伝カーに乗り込み、投票を呼びかけました(写真)。選挙という、十日のうち八回ないうし九回は男子の投票率が上というのはどういうことでしょうか。女子の投票率が上のことたまにはあるだけに、いろいろな角度から考え過ぎてしまい、時間のむだをしたような気分になってしまいました。

無効投票……………七九票

無効投票率……………二九%です

から、四百人に五人の割合で無効投票があったということ候補者以外の氏名を記載したりするのは批評の外。Z

広報フスケッチ

農繁期／幼児の水の事故に注意

●春先は、毎年のように幼児の水死事故が増加しています。

●幼児の水死事故原因を検討してみると、そのほとんどは、子もりがちよつと目を離したすきに起きています。

●農繁期は、お互いにねこの手も借りたいたいほど忙しいため、子もりは、たいてい老人に決まっています。

●おとなならみれば、予想もできないようなわすかなところでも、幼児にとっては命取りになるところが案外たくさんあるのです。たとえば、庭池・下水浴槽・水桶などさまざまですが、これらを、もう一度点検し、危険と思われるものに対しては、十分注意してください。

●万一、池や川などに落ちて水死寸前の幼児等を発見したときは、すぐ医師を呼ぶと同時に、一刻も早く人工呼吸を施してやうて下さい。呼吸がとまると、心臓はしばらく動いているわけですから、適切な人工呼吸を施すことによって、息をふき返すことができるといわれています。ただし、この人工呼吸も開始が一分遅れることによって生かされる率は何分の一かに激減するといわれますので、一秒でも早く着手することです。

●人工呼吸は、まったく知識経験のない者が即座にできるものではありません。あらかじめ、専門的な講習を受けなければなりません。町でも、七月ごろ講習会を開くことになっていきます。詳しいことは、社会教育課へお尋ねください。

(教育委員会) ●昨年四、五月二か月間の水の犠牲者は真下で三十六人、そのうち、幼児の水死は二十三人で、全体の六三強を占めました。

あき巣ねらいに

(駐在所から)

●幼児の水死事故と同様、農繁期には「昼間はするすになる」「夜は疲れでグッスリ寝てむ」傾向から、あき巣や忍び込みの被害が多くなります。

●これらの盗難を防ぐため、次のことに注意してください。
○るすにするときは、家中の戸締まりを完全に。
○隣に、「るすにしますから」と、ひと声ことわって見回りを依頼する。
○大金は農協・郵便局・銀行等



惜春 満開の桜の下にはまだ雪が残る春は冬と前屈していました。冬からすく初夏に移行したような、惜春とは名ばかりのふぜいです。(4日・長者が原で)

戸籍の窓から

たかさご一円満に

- 新郎 羽鳥 敬一 伊友
- 新婦 上村 律子 上野から
- 新郎 滋野 章 津南町から
- 新婦 滋野しる子 野口
- 新郎 大海 均 碧條
- 新婦 相崎 春子 沖立から
- 新郎 高橋 幸一 赤谷
- 新婦 登坂由里子 赤谷から
- 新郎 高橋 久男 赤谷
- 新婦 片桐 知子 小白倉から
- 新郎 木村 蔚太 仁田
- 新婦 水落 ユシ 十日町から
- 新郎 山岸 善一 霜條
- 新婦 金子キミキ 大倉から
- 新郎 星野 泰治 野口
- 新婦 佐藤 エミ 十日町から
- 新郎 小海 昭一 木島
- 新婦 高橋 絢子 十日町から
- 新郎 中嶋 安二 上野
- 新婦 藤原スミ子 十日町から
- 新郎 渡邊 幸治 匹郎兼
- 新婦 相崎 早苗 沖立から
- 新郎 登坂 福榮 岩瀬
- 新婦 田中トシエ 小千谷から

- 新郎 小林 仁作 中央町
- 新婦 福島 光子 十日町から
- 新郎 高橋 芳造 伊友
- 新婦 柄澤 ヨキ 沖立から
- 新郎 柄澤 幸二 沖立
- 新婦 高橋 春子 伊友から
- 新郎 小林 亮一 仁田
- 新婦 五十川繁子 学校町から
- 新郎 齋木 博美 芳平 二女 高倉
- 新婦 則子 喜平 二女 中央町
- 新郎 田口 哲也 忠雄 二男 木落
- 新婦 田口 敬弘 今治 長男 仁田
- 新郎 丸山 一真 隆 長男 原田
- 新婦 佐藤 春美 一徳 二女 小坂
- 新郎 羽鳥 明美 昭二 二女 伊友
- 新婦 大井 聡子 元男 長女 元町
- 新郎 小川 千花 廣一 二女 発電所通
- 新婦 上村 利夫 福雄 三男 上野
- 新郎 高橋 千雪 義平 長女 三領
- 新婦 山田 浩子 春茂 二女 仁田
- 新郎 桐生 華子 征之介 長女 大白倉
- 新婦 押木 明子 徳一 二女 元町
- 新郎 敷森 孝 實 二男 沖立
- 新婦 清水 和子 益男 二女 下平新田
- 新郎 丸山 勝 謙 三男 下原
- 新婦 尾名 義大 美信 長男 学校町
- 新郎 野澤 立也 三代藏 二男 野口
- 新婦 南雲 孝子 寅夫 長女 学校町

うぶ声—おすこやかに

- 新郎 小林 仁作 中央町
- 新婦 福島 光子 十日町から
- 新郎 高橋 芳造 伊友
- 新婦 柄澤 ヨキ 沖立から
- 新郎 柄澤 幸二 沖立
- 新婦 高橋 春子 伊友から
- 新郎 小林 亮一 仁田
- 新婦 五十川繁子 学校町から
- 新郎 齋木 博美 芳平 二女 高倉
- 新婦 則子 喜平 二女 中央町
- 新郎 田口 哲也 忠雄 二男 木落
- 新婦 田口 敬弘 今治 長男 仁田
- 新郎 丸山 一真 隆 長男 原田
- 新婦 佐藤 春美 一徳 二女 小坂
- 新郎 羽鳥 明美 昭二 二女 伊友
- 新婦 大井 聡子 元男 長女 元町
- 新郎 小川 千花 廣一 二女 発電所通
- 新婦 上村 利夫 福雄 三男 上野
- 新郎 高橋 千雪 義平 長女 三領
- 新婦 山田 浩子 春茂 二女 仁田
- 新郎 桐生 華子 征之介 長女 大白倉
- 新婦 押木 明子 徳一 二女 元町
- 新郎 敷森 孝 實 二男 沖立
- 新婦 清水 和子 益男 二女 下平新田
- 新郎 丸山 勝 謙 三男 下原
- 新婦 尾名 義大 美信 長男 学校町
- 新郎 野澤 立也 三代藏 二男 野口
- 新婦 南雲 孝子 寅夫 長女 学校町

昇天—こめい福を祈る

- 新郎 富井 トモ 上野 五三
- 新婦 桐生 梅吉 小百倉 五八
- 新郎 高橋 ユキ 田中 六七
- 新婦 小林 トモ 中仙田 六八
- 新郎 清水 三郎 木島 六九
- 新婦 田畑 三平 元町 七八
- 新郎 尚島 タキ 小百倉 八七
- 新婦 羽鳥 辰藏 仁田 八九

納税メモ

今月は、...

軽自動車税の納期です。

軽自動車税は、原則として四月一日現在の所有者に対して課税いたします。①原付自転車、第一種三百五十円・第二種(甲)七百円(乙)五百六十円。②小型特殊(耕運機)七百円。③軽自動車二輪千五百円・三輪千四百円・四輪(貨物)千七百五十円(乗用)三千五百円。④自動二輪千七百五十円。⑤スノーモービル千五百円。来月は、町・県民税第一期分の納期月。



太田白南風選 小白倉 江口 凡石 寺一宇屋根高々と若葉かな 元町 田畑 東洋 麦を踏む先を走りぬる雀の子 松風園 南雲 文峯 花つつしひしめき合うて咲けるかな 岩瀬 小川ユミ子 春雪の川原の石に一つつつ 万国博覧会にて 選者 噴水に虹立ち池のひるびると 春の雲たなびき万博ソ連館 春の陽に太陽の塔金色に 沈丁に博覧会の人をぞろ